

13. 城山地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

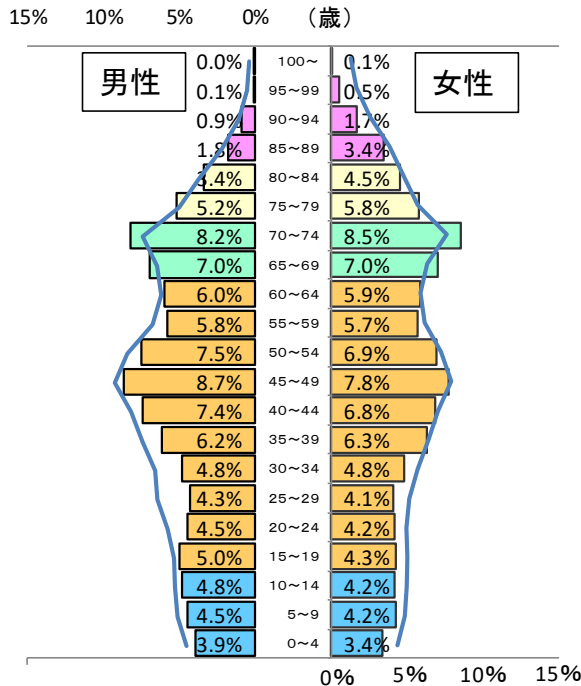
ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：16,304 人（男性 8,070 人，女性 8,234 人）
- ・ 世帯数：7,097 世帯（1 世帯あたり 2.30 人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：8,573 人

- ・ 高齢化率：29.1%（市全体 25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：13.7%（市全体 12.5%）
- ・ 要介護認定率：17.8%（市全体 18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図 II-II-1 性別・5 歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図 II-II-2 年齢 3 階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	12.5%	12.9%
15～64歳	58.4%	61.4%
65～74歳	15.4%	13.2%
75～84歳	9.4%	8.6%
85歳以上	4.3%	3.9%

資料：住民基本台帳

図 II-II-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	71.2	62.9
老年人口指数	49.8	41.8
年少人口指数	21.4	21.0
老年化指数	233.1	198.8

資料：住民基本台帳

図 II-II-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	4.8%	2.3%
第2次産業	23.2%	25.4%
第3次産業	67.6%	68.6%

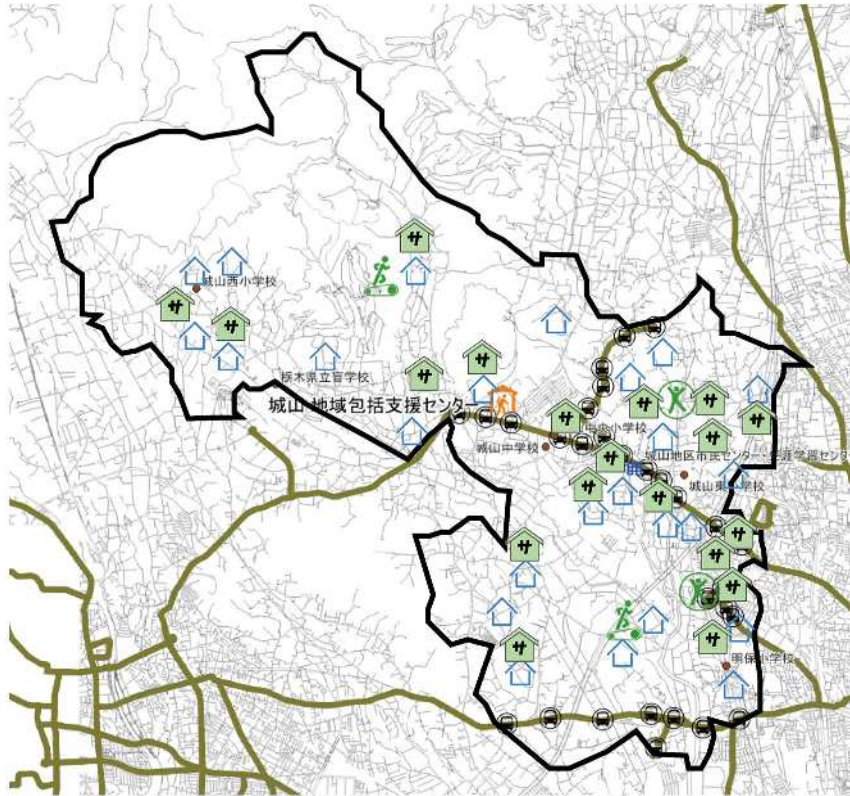
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	25 自治会
	加入世帯数	4,096 世帯
安全・安心にかかる取組	・ 環境点検活動 ・ 防犯講習会 ・ 不法投棄パトロール ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	5月・9月：グラウンドゴルフ大会 5月・2月：輪投げ大会 5月・10月：ベタンク大会（中止） 6月：ゴルフ大会（中止） 8月：野球大会（中止） 9月：ソフトボール・ソフトバレー大会（中止） 10月：体育祭（中止） 11月：簡易バレーボール、バトミントン大会（中止） 歩け歩け大会 * 中止の行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止による	
地区イベント	8月：大谷石夢あかり祭（中止） 11月：文化祭・農業祭 2月：防災訓練 * 中止の行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止による	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	574 本(平日)	運動施設等	2 施設
バス停	31 停留所	健康遊具公園	2 か所
駅	0 駅	地域集会所	26 か所
学校（小中高）	6 校	ふれあい・いきいきサロン	18 か所
地域行政機関	1 施設	スーパードラッグストア	2 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	6 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	7 施設

【地域の質的状況】

- ・ 城山地区は、豊かな自然環境や観光資源に恵まれており、宇都宮市を代表する観光・レクリエーション地域として発展している。地場産業である大谷石産業で栄えた地域であり、生産量は減少したが建築用材以外の新たな用途を広げているところである。また、農業も盛んで、果樹を筆頭に畑作・豚・乳牛・養鶏など宇都宮市の農業の振興に大きな役割を担っている。
- ・ 住環境として、昭和 40 年代に西の宮地区の大規模な住宅開発が始まったほか、新たな宅地造成も進められ、大谷街道や外環状線の整備と相まって住宅地的としての要素が一層強くなっている。
- ・ 地区内には地域内交通「古賀志孝子号」の運行エリアを地区全体に拡大した「城山孝子号」が運行されており、住民の身近な交通手段として定着してきている。また、大谷街道の拡幅やスマート IC 新設などの交通網整備などが行われているところである。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

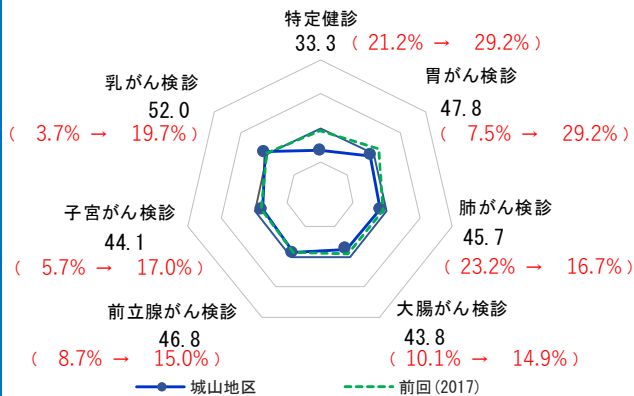
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん: 40歳以上
前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
(40歳以上は2年に1回)

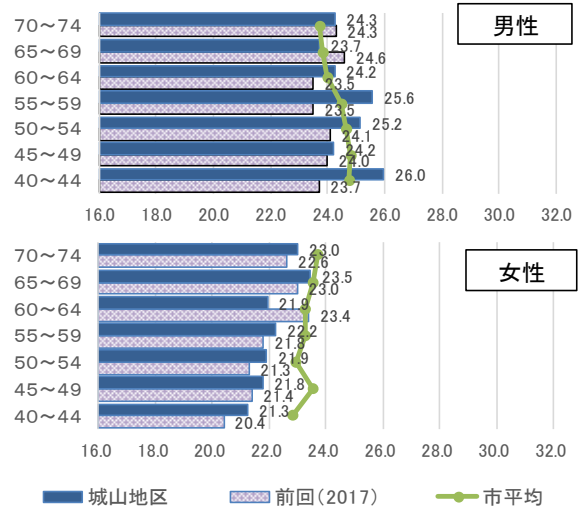


* () 内は実際の受診率の経年変化を指す

資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

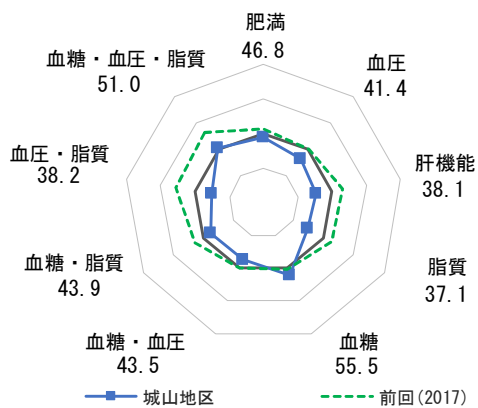
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

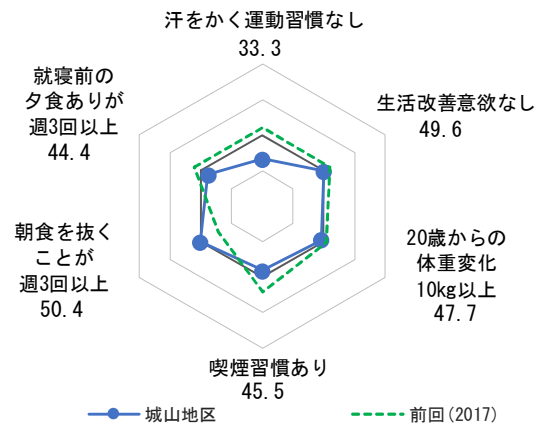
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

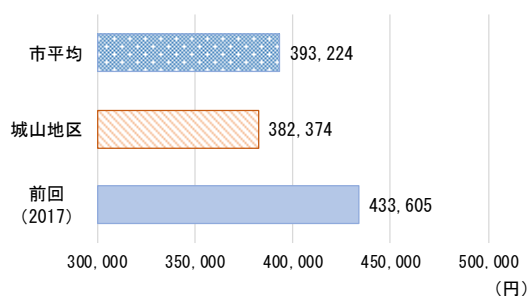


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

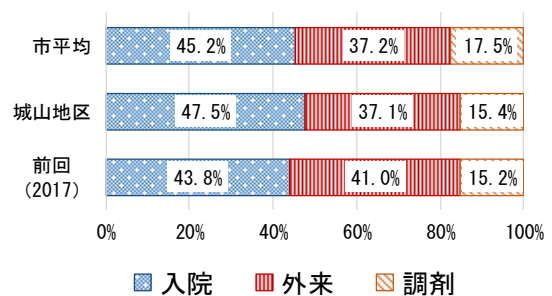
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.83% (=)	4.04%
高血圧症	8.33%	8.00% (=)	4.17%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.17%
高尿酸血症	0.84%	0.88% (=)	0.07%
脂肪肝	0.08%	0.04% (=)	0.33%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.44%
脳出血	0.15%	0.22% (=)	0.81%
脳梗塞	0.90%	0.85% (=)	1.53%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.90% (=)	2.85%
心筋梗塞	0.12%	0.21% (=)	2.37%
がん	4.46%	3.79% (↓)	8.84%
筋・骨格	11.37%	12.28% (↑)	8.92%
精神	2.77%	2.90% (=)	2.38%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.33% (=)	0.22%
慢性腎不全	1.74%	1.23% (↓)	9.62%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	4,745人		4,750人
認定者数	844人		740人
認定率	17.8%	18.0%	15.6%

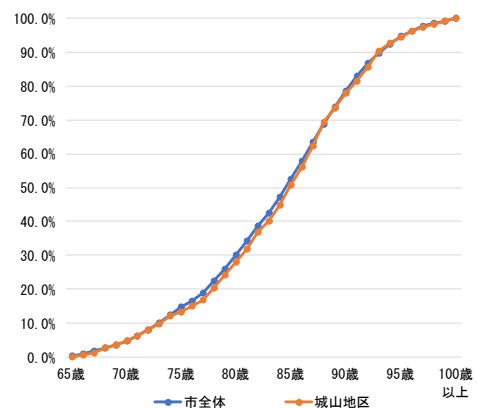
【内訳】		人数	構成比		
要支援	要支援1	111人	29.7% (↓)	32.6%	30.0%
	要支援2	140人			
要介護	要介護1	175人	39.1% (↑)	34.7%	33.0%
	要介護2	155人			
	要介護3	92人			
	要介護4	102人	31.2% (↓)	32.7%	37.0%
	要介護5	69人			

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

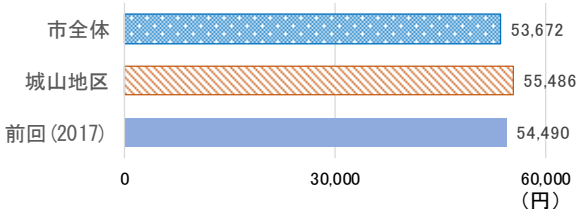
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

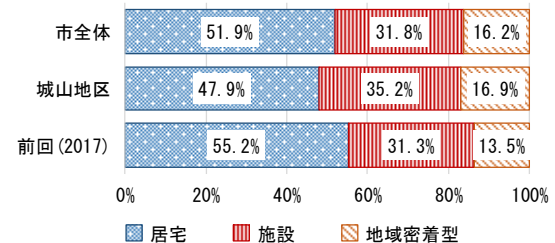
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

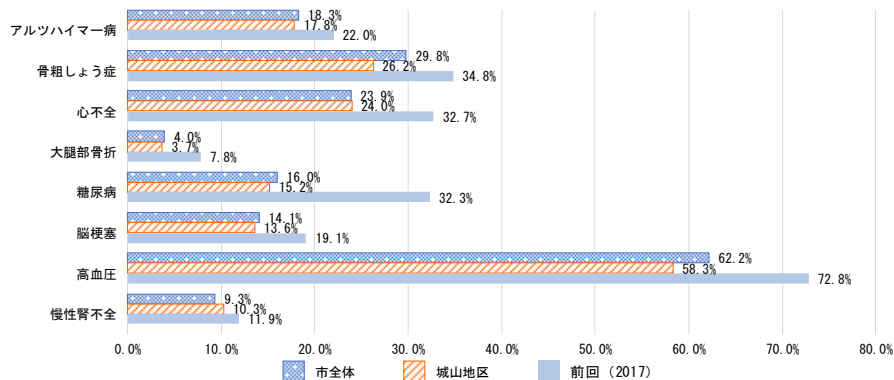
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

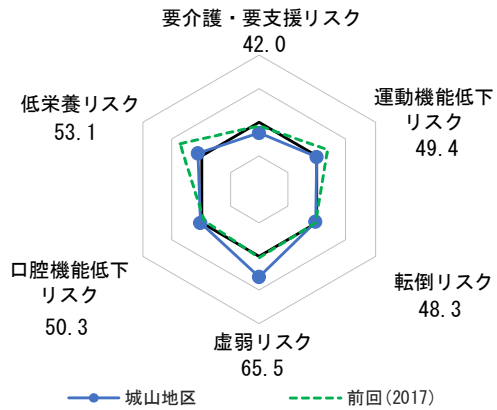


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

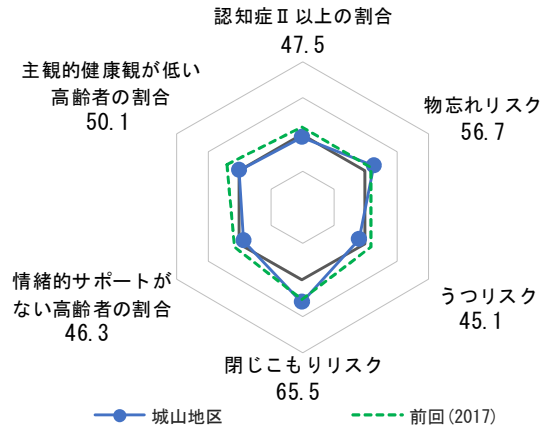
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



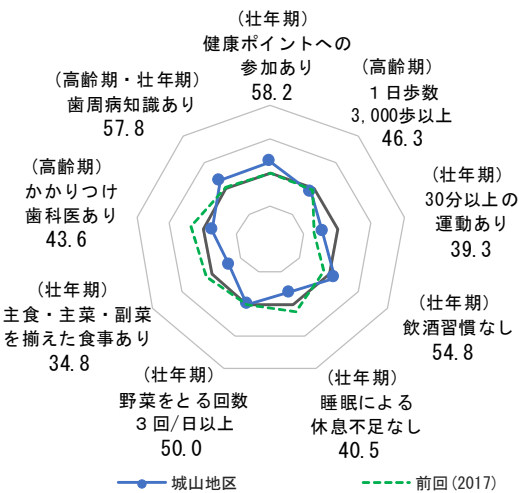
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



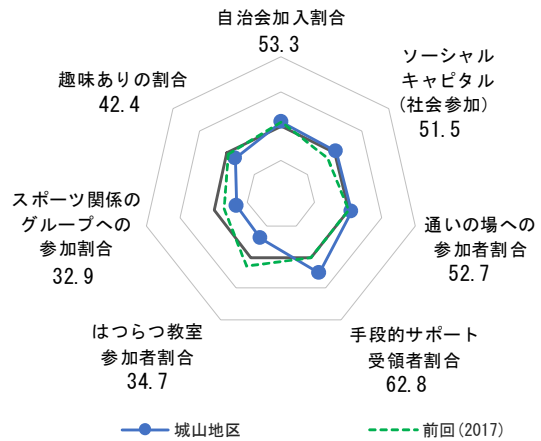
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



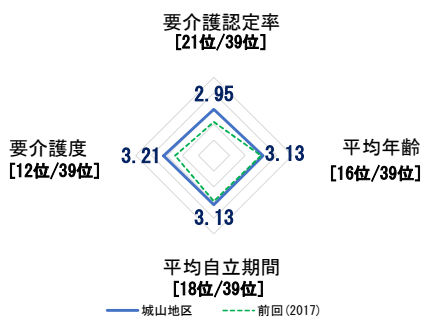
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

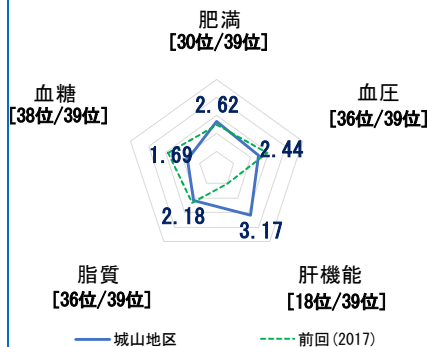
① 介護健康度

12.42 点/20 点 (^^)
【16 位/39 地区】



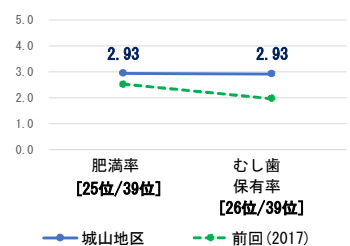
② 生活習慣健康度

12.11 点/25 点 (^^)
【37 位/39 地区】



③ 子ども健康度

5.86 点/10 点 (^^)
【26 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の占める割合が高い。
- ・ 防災（避難）訓練等のほか、グランドゴルフ大会をはじめとするスポーツに関する行事や文化祭・農業祭の開催など、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」の受診率は低く、「大腸がん」「子宮がん」がやや低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖」がやや高く、「脂質」「肝機能」「血圧・脂質」が低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「汗をかく運動習慣なし」が低く、「就寝前の夕食ありが週3回以上」がやや低い。
- ・ 医療費の内訳は、市全体に比べて、「筋・骨格」が高く、「がん」「慢性腎不全」は低い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べてほぼ同等であるが、要介護度1・2の割合が特に高い。
- ・ サービス別介護給付費の割合は、市全体に比べて「施設」の割合が高い。認定者の有病率は、市全体と比べて「慢性腎不全」が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護のリスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」が高く、「要介護・要支援リスク」はやや低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」が高く、「物忘れリスク」はやや高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「健康ポイントへの参加あり」「歯周病知識あり」がやや高いが、「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」「30分以上の運動あり」が低く、「睡眠による休息不足なし」「かかりつけ歯科医あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「手段的サポート受領者割合」は高いが、「スポーツ関係のグループ等への参加割合」「はつらつ教室参加者割合」が低く、「趣味ありの割合」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、市全体に比べて「要介護認定率」「要介護度」「平均年齢」「平均自立期間」は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血糖」の点数は市全体に比べて特に低く、「脂質」「血圧」が低い。
- ・ 子ども健康度は、市全体に比べて「肥満率」「むし歯保有率」は同等である。

イ 地域の課題

- ・ 城山地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖」がやや高く、行動特性は、市全体と比べて「汗をかく運動習慣なし」が低く、「就寝前の夕食ありが週3回以上」がやや低いなど、運動や食習慣についての正しい知識の普及啓発を働きかける必要がある。
- ・ 生活習慣健康度は、市全体に比べて低く、「城山地区ホッとするまち協議体（第2層協議体）」等の地域のつながりある活動を通して、身近な場所での社会参加を促すなどソーシャルキャピタルを高めるための取組が必要である。